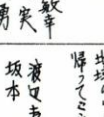

さんきゅうれん　第2の5号　平成3年2月15日発行　さんきゅうれん

山弓連

No.2-5
平3.2.15

県連主催各種大会の成績

11月〜1月

山日YBS杯大会　11/25

参加者二六名となる盛会。そのため四人立ち二射場で行う。成績は次の通り。

○有段者の部（予選四射。二中以上通過。決勝は射詰めによる）

予選参加九二名、通過五二名

決勝
中川征臣（東八）○○○○○○　一位
井上貴文（吉田）○○○○○×　二位
荻原英寿（東八）○○○○×　三位
小沢良平（東山）○○○×　四位
中込　実（中巨）○○×　五位

○称号者の部（有段者と同じ）

予選参加二四名、通過一五名

決勝
佐野辰巳（南巨）○○○○○　一位
安藤秀保（南巨）○○○○×　二位
丸山宇太郎（東山）○○×　三位
長田長久（東八）○○×　四位
塚越朝太郎（東八）○×　五位

納射会　12/9

参加者五一名。各自四射。3中者九名による競射の結果、五位までの入賞者を決定した。

佐野辰巳（南巨）○○○○×○　一位
深沢武重（中巨）○○○○××　二位
永井秀太郎（南巨）○×　三位
不動田光熙（北都）○×　四位
塩島健二（西八）○×　五位

尚、閉会式の席上、本年の「中央審査昇段昇格者」と「県体育功労賞受賞者」に、記念品が贈られ、地区代表による祝射と、受賞者による答射礼が行われた。受賞者は次の各氏。あらためてお祝いを申し上げると共に、今後のご精進、ご発展を心からお祈りいたします。

七段　中沢利正
六段　西堀泰弘
教士　佐野辰巳　樋口和夫
錬士　宇佐美次雄
体育功労賞　望月喜造

初射会　1/6

昨年に引続き個人戦と共に、その成績を転用した地区対抗戦が行われた。

○個人戦（各自四射）

4中者三名による射詰め競射、3中者七名による遠近競射の結果、次の通り入賞者が決定した。

不動田光熙（北都）遠4中○○○○○　一位
深沢　寛（南巨）〃　○○○○×　二位
前田　昭（南巨）〃　×　三位
西堀泰弘（甲府）予選3中　四位
三井　和（東八）〃　五位

○団体戦（各地区上位10人の的中数）

峡東地区　24中（出場者18名）　一位
峡南地区　22中（〃　14名）　二位
郡内地区　19中（〃　12名）　三位
峡北・西地区　7中（〃　6名）　四位
甲府・教職員連合　7中（〃　5名）　四位

※ことしもやはり、出場者の多い地区が優勝した。

日弓連資料

●弓道誌購読数
元年度　一五五
二年度　一六〇（増五）
四七都道府県中　三〇位

●名誉会員数
二年度　一六名
四七都道府県中　四二位

●伝達講習会受講者数
三〇名
四七都道府県の中で四三位

●中央審査合格者数

	全国	県
六	116	1
七	19	1
八	1	0
錬	181	1
教	74	2

道遠し!!

全国中学校通信弓道大会

上位入賞3名

標記の大会が、七月〜八月にかけて全国各地の会場にわかれて開催された。山梨では、七月の県中学総体を兼ねて行われ、その成績を報告したが、この度全国集計をした結果、三名が上位入賞したことが判明した。これらの選手の今後の発展が期待される。上位入賞者下記の通り。

○団体戦

惜しくも上位入賞は成らず。櫛形中男子が今一歩。

○個人戦（12射）

男子　長沢和久（櫛形）11中　優勝
※但し、同中6名
〃　土屋範明（櫛形）10中　二位
※但し同中14名
女子　高林明美（石和）9中　二位
※但し同中10名

来年度国体強化練習開始

とびうめ国体で好成績をおさめ、次の「石川」では更に大きな飛躍をすることを期して、十二月十六日から強化練習を開始した。今回は、強化方針を若干改めて、三月中旬までを基礎練習期間、三月下旬〜四月を第一次選考期間とすることとし、「正射必中」のモットーをより徹底した練習をしていくよう努力することにした。第一回（12月16日）練習会では、中沢会長からも「目前の的中にはこだわらず、まず『基本に忠実な、正射をつくり上げること』に励んでほしい。」という挨拶があった。

現在の候補選手は次の通り。（この他に、ことしの大学卒業者、高校卒業者、Uターン者等若干名が、三月から入る見込み）

○成年男子
白須吉人　荒井紀彦　渡辺敏幸
井上貴文　河西伊三男　中込　実
保坂英文　有泉昌昭　深沢　勇
平山雅雄　荻原英寿　和智一雄
秋山正樹　深沢一正　込山善行
石田　健

○成年女子
長田珠枝　矢島利美　村松さおり
水口和美　長沼智恵子　有沢　忍
佐久間律子　深沢香代子　芦沢理恵
荒井真紀　井上みゆき　藤原さゆり
石川美穂　鈴木智恵　姫野幸子
久保寺和美　山下真里美　有泉純子
遠藤清美

※少年男女選手については、別途、高校強化部で選考中。

関東地区講習会参加者きまる

三月二〜三日に栃木県足利市で開催される標記講習会への参加については、各支部からの推薦にもとづき、地域性や本人の受講歴等を勘案して、次の五名を選んだ。十分に研修の実をあげ、地域のリーダーとしての技を磨いて帰ってこられることを期待します。（順不同）

渡辺孝三郎（甲府）五段
坂本致英（吉田）五段
伊藤　昇（大月）五段
笠井　栄（南巨北）五段
広瀬千鶴子（塩山）五段

第2回評議員会　12/9

納射会終了後、本年度第二回評議員会が開かれ、当面の活動計画等を審議した。主な決定事項は次の通り。

一、経過・事業報告の承認。
二、初射会の計画
・地区対抗戦をかねる。
・役員は、部長と支部長を主体に。
三、ねんりんぴっくについて
・三年度にねんりんぴっく事務局を構成し、競技役員予定者も決める。
・岩手大会（9.21〜24）の選手は公募して予選会を行う。
四、総会（3.24）までの予定。
五、運営事務は、総務部が行う。
六、予算補正について
・県補助金（国体強化）増加分の追加。

ねんりんぴっく会場地は増穂町に

平成四年秋に予定されている、ねんりんぴっく山梨大会弓道大会の会場地が、このたび、増穂町に決定した。ここは、五年前のかいじ国体弓道会場として、全町民一体となって大歓迎をしてくれた町。今回もまたご苦労をお願いすることになったわけ。町長さんはじめ、町民の皆さん、また増穂弓道部の方々、よろ〜くお願い致します。

あやめ（町の花）

事務局から

○本年度は、昇段受審者の数が減少気味です。ガンバッテ下さい。

○七月には、甲府で連合審査会（五段迄）が開かれます。該当者は、今から準備を……。

○来年春、日弓連編「称号者名簿」が発刊されます。六〇〇〇円ぐらいと思います。購入希望者は事務局へ。

○弓道誌未購読の会員に、購読をすすめて下さい。よろ〜く

○立春すぎてもまだまだ寒い。風邪をひかないように（弓はしっかり引いて）ご精進を。